

2020年3月31日

【重要】新型コロナウイルス感染症対策について（3月31日時点）

公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」)では、去る2月28日(金)に新型コロナウイルス感染症への対応に関する3月末までの方針について、公式サイト等にてお知らせいたしました。

その後、日本国内における新型コロナウイルス感染症は拡大の傾向にあります。3月19日(木)に大阪および兵庫の両府県の知事から大阪・兵庫間の往来の自粛の呼びかけがあり、3月25日(水)には東京都知事から、「感染爆発の重大局面にある」として週末や夜間における外出の自粛要請がありました。さらにその翌日には、東京近県の知事からも、東京都との往来を主とした外出自粛の要請がありましたことをご承知のとおりです。

このような状況を鑑み、JBAとしては引き続き感染拡大防止に最大限努めるため、今後JBAが実施予定としておりました各種事業(会議、競技会、研修・講習会等)につきまして、「原則として延期または中止とする」これまでの対応を、4月30日(木)まで期間延長することといたしました。

47都道府県バスケットボール協会、各種バスケットボール連盟等に対しても、原則として事業の延期または中止の対応を行っていただくよう要請してまいります。

また、今後JBAが主催するミーティングについては、感染拡大の防止、参加者の安全に配慮し、原則WEB会議で実施をしてまいります。

新型コロナウイルス感染症との戦いにおける国内外の状況は刻々と変化しております。JBAといたしましては今後も政府等の見解を踏まえ、時々の状況に応じた柔軟な対応を心がけてまいります。バスケットボールに関わる団体・個人・ファンの皆様には多大なるご迷惑とご不便をお掛けいたしますが、いまこそバスケットファミリー全体が一丸となり、この難しい状況に立ち向かっていきましょう。

今後、新たな対策を講じる場合等につきましては、JBA公式サイト等を通じて随時公表してまいります。各位におかれましては事情ご賢察のうえ、ご理解・ご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人日本バスケットボール協会
会長 三屋 裕子